

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園番号	1936417
園名	四恩幼稚園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

リトミック

<テーマの設定理由>

リトミックは、グループで活動することがほとんどであり、他の子どもたちと協力することで、協調性やチームワークを育む良い機会となる。また、自己表現の一環としても機能し、子どもたちは自分の身体や表情を使って表現することで、自信を持つことができ、自己肯定感や喜びを高めることが見込まれる。

2. 活動スケジュール

0歳児	週1回	20分	4人
1歳児	週1回	20分	8人
2歳児	週1回	20分	9人
年少	週1回	40分	55人
年中	週1回	40分	46人
年長	週1回	40分	33人

専門の講師による指導。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

講師の指導者が、ピアノや太鼓、ピアノー、カスタネットやスカーフを使用し、リトミックを通して身体を動かし、一人ひとりが興味・関心に応じて探求していく。音に合わせて活動することが多く、子どもたち同士の関わりや会話が増えた。

活動中、お手本になる子を中心にし、全員の前でお手本の披露をし、分かりやすく伝えた。また、苦手な子もグループで取り組むことで、身体を動かすことに興味を持ち始め、見様見真似から始まり、自分とお手本はどこが違うのかを考え、最終的には達成する子も増えていった。

教諭は子どもたちの興味関心を引き出す声掛けを行い、一緒に探求することも行った。



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

年間カリキュラムに応じた指導内容であるが、こどもたちの成長に応じて講師の先生が内容のステップアップをしてくれた。そこにはこどもたちが自ら考え、興味関心を持ち、助け合いながらできないことにも挑戦していく姿があったからだと感じた。こどもたちの成長や考えはいつも大人の想像を超えたものが生まれていく。こどもたちの成長を支えるための環境設定、声掛けを職員でしていき、これから先もこどもたちの学びの機会を提供していけるよう、園で働く意味を再認識した。